



まちがど トピックス



■子どもたちの夢を乗せて泳ぐくじら

1月19日～22日、エコー・ロゼで大きな「夢くじら」が展示されました。

これは、昨年12月、中央公民館で開催された『でっかい「夢くじら」をつくろう!』で子どもたちとアート集団「1000kidsart」とによって作成されたもの。夢くじらは天井から吊るされた、「夢」をテーマに市内の小学生100人が描いた絵の海の中を悠然と泳ぎ、訪れた買い物客らは、子どもたちの夢が詰まった作品について足を止めて眺めていました。



■金剛地区に新拠点^{フェイス}が誕生

1月5日、金剛連絡所の北側に、「withコロナ×地域魅力向上」をめざした「(仮称)金剛地区魅力向上拠点」が開設されるにあたり、オープニングセレモニーが挙行されました。同セレモニーでは、看板の設置やおしゃれなDIY棚が作成・設置され、金剛地区の新たな拠点となる同施設が、地域の皆さんの「はたらく」「つどろ」「まなぶ」場となることが期待されます。ぜひ、皆さんご利用ください。

■ドローンの世界へようこそ!

1月16日、石川河川敷石川グラウンドで、親子ドローン体験教室が実施されました。

参加した親子らはドローンを空高く飛ばしたり、遠くまで飛ばしたり、試行錯誤を重ねながら、真剣な表情で操縦していました。

動画や写真の撮影だけでなく防災や農業に活用されるなど、ドローンがさまざまな場面で使われていることを知ると、子どもたちはますますドローンの魅力に夢中になったようでした。



写真とともに見る 12月～1月のできごと



■ 誓いを胸に、マスク越しに臨む成人式

1月11日、すばるホールで、成人式が開催されました。

本市では、1309人の若者が晴れて成人の日を迎えました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度はマスク着用の呼び掛けや検温の実施、会場を複数に分けて大ホールでの式典の映像を各会場に流すなどの対策が講じられました。

式典では、新成人の代表が「数々の励ましを糧に、大きな期待にしっかり応え、大人として責任を果たしてまいります」と誓いの言葉を述べ、厳粛な雰囲気で行われました。